

国際交流員ザブリーナ・リンの「コラム」

灰の水曜日 (Aschermittwoch)



節制の日々

イースターと関連する行事に「灰の水曜日」(Aschermittwoch)というものがあつきます。キリストが復活する日から日曜日を除く40日前の水曜日がこれに当たります。今年の灰の水曜日は3月5日になります。灰の水曜日になると、ドイツの賑やかなカーニバルが終わって、復活祭までの静かな40日間の四旬節が始まります。

それはイエス・キリストが荒野で40日間の断食をしたという聖書の講話にちなんだものです。

四旬節の過ごし方(※1)は、信者それぞれによって違いますが、一般的には、肉や乳製品を食べず、お酒・お菓子などの嗜好品を控える断食をすることになります。私の家族はカトリック教徒ですが、そこまで厳しく断食しませんでした。しかし、卵を食べず、肉やお菓子の量を減らし、テレビやビデオゲームなどをやめるといった努力をしてみました。また、毎日食べ物があることは当たり前でなく、ありがたいことだと思えるようになりました。普段は毎週日曜日に教会に行きませんが、灰の水曜日には教会に行きま

した。特別な行事がありますから。

灰の水曜日

灰の水曜日、カトリック教徒は司祭から懺悔(自分の悪い行動や考えを悔い改めること)の印として、額に灰で十字を書いてもらいます。十字を書くのではなく、灰を頭の上に振りかける宗派もあるらしいです。

この灰の行事は、無常さを忘れないという戒めです。司祭から十字を書いてもらうときに、よく「あなたは灰から生まれて灰に戻る」と言われます。人間は永遠に生きるわけではないし、短い人生だからこそ、ちゃんと正しく生きなさいという意味が含まれています。この時期は自分のことだけでなく、他の方、特に困っている人々に寄付するようにも教えられるます。

灰の水曜日を使う灰は、前年の枝の主日(※2)と呼ばれる日のミサで使われた枝や低木を燃やして作られたものです。儀式で使う前に、司祭がミサで祝福します。灰の水曜日はカトリック教徒にとって重要な行事なので、ミサに行きたい人は休暇をもらえる可能性があります。また、学生の場合は特別休暇がもらえます。

(※1) 四旬節は基本的に節制の精神で自らを振り返る期間であるが、日曜日はイエスの復活を記念する喜びの日なので、四旬節の40日にはカウントされない。

厳格な断食の習慣は古代末期から中世にかけて確立したが、現在は肉などの特定の食べ物ではなく、自分の好きな食べ物や娯楽を節制するという形式に変わってきた。

(※2) 復活祭(イースター)一週間前の日曜日。イエス・キリストのエルサレム入城を民衆が木の枝を道に敷いて歓迎したことを記念する習慣。しゅろの主日、受難の主日ともいう。



©BotMultichillT, Brian May:Wikipedia

国際交流員リンの「カラム」 第22回

イースターが知りたい！ 人気のイースター・エッグ・ イベント

イースターはキリスト教最大のお祭りであり、ドイツ語でOstern(オースター)と言われます。イースターに関するもっとも有名な習慣にイースター・エッグがあります。これは、復活祭に、殻に鮮やかな彩色をし、美しい包装をしたゆで卵を出す習慣です。ゆで卵の他に、生卵の殻も使います。絵の具で染めて、糸を付けて家の中に飾ります。

市教育委員会主催の第8回下野薬師寺跡史跡まつりにおいて、イースターエッグを作ります。みんなで作りましょう！お子さんはもちろん、大人の方も大歓迎ですよ！

■日時 3月9日(日) 午前9時30分

■場所 下野薬師寺歴史館
ふるさと歴史の広場 ※雨天中止
(下野市薬師寺1636番地)

■参加費 無料(ただし、卵は1人2個まで。卵の数に限りがあるため、ご了承ください。)

■申し込み 不要(定員なし)

■問い合わせ先
下野市国際交流協会事務局
(生活安全課内) ☎(40)5555

(史跡まつりに関する問い合わせは「下野薬師寺歴史館」(47)3121まで)

しもつけクイズ

問4

引っ越しをした時は、実際に住み始めてから何日以内に手続きをする必要があるか?
①8日以内 ②14日以内 ③特になし